

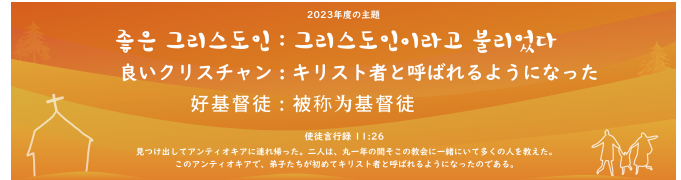
礼拝	説教者	時間・場所	説教箇所・題
ラプリーキッズ	久保田 美穂	9:50 ブレッシングルーム	ルカによる福音書 24 章 13-35 節 「イエスさまが いっしょ」
スマイルキッズ	久保田 美穂	9:00 ビジョン A	ルカによる福音書 24 章 13-35 節 「イエス様から力を受ける」
ブレッシング部	何 虹燕	10:00 ドリームルーム	マルコによる福音書 10 章 52 節 「あなたの信仰があなたを救った」
3部礼拝 (韓国語・通訳)	金 鉉	12:00 第一礼拝堂	詩篇 126 編 4-6 節 「それでもやるべきことをやりましょう。」
4部礼拝 (英語)	三澤 悠	12:00 ビジョン A	Ezekiel 47:1-12 “The Water of Life flows from the Temple”
6部礼拝 (中国語)	郭 太栄	14:00 第一礼拝堂	詩編 144 編 1-4 節 「勝利する信仰」
たき火のわ	申 基豊	18:00 ドリームルーム	コリントの信徒への手紙 2 章 5 章 14-17 節 「復活その後」

◆教会共同体の祈禱課題◆

- ① イエス様の勝利の復活に感謝し、日々新しい命に生きる力で満たされるように。
- ② 肉体や心の病に苦しんでいる兄弟姉妹達に、主からの癒しと回復が与えられるように。
- ③ ウクライナとロシアとの戦争が速やかに平和的に解決されますように。トルコ・シリアの大地震で被災された方々に助けと癒しがあり、速やかに街が復旧されるように。
- ④ 男女宣教会：新年度、生活の変化の中を過ごす時、日々主に知恵を求めて祈り、家庭の祝福の基として用いられますように。
- ⑤ 八王子の祈り課題(鄭瑋禧司牧師)：使役者と信仰の共同体が主人意識をもって御言葉を土台として共に成長していきますように。

【Step by Step 通読の手引き】

■ガラテヤの信徒への手紙；使徒パウロが、ガラテヤ地方にある複数の教会に宛てて書いた手紙。パウロ書簡中、最古のものである。初代教会が抱えた問題の一つとして、クリスチャンとして生きるには、非ユダヤ人クリスチャンもユダヤ人クリスチャンのように割礼を受けたり食物規定を守ったりしなければならないのか、という議論があった(使徒言行録 15 章)。ある折ユダヤ人クリスチャンたちがガラテヤ地方の教会を訪問して、割礼を受ける必要性を強調したことから、教会は混乱に陥つてしまう。知らせを聞いたパウロが嘆息と怒りの中で書いたのがこの手紙である。パウロはキリストの福音の腐敗に対して攻撃的に、戦闘的に語っている。ただキリストによって、ただ信仰によってこそ、救われる。その真理を切実に訴えるこの手紙は、「霊的奴隷解放のマグナ・カルタ(大憲章)」とも呼ばれている。詳細は以下である。1-2 章：十字架につけられた救い主の福音について-「生きているのは、もはや私ではありません。キリストが私の内に生きておられるのです」、3-4 章：この福音はあらゆる民族による新しい神の家族を作る-「信仰によって生きる人々こそ、アブラハムの子孫であるとわきまえない」、5-6 章：聖霊は人々を造り変える-「霊の結ぶ実とは愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制です」。最も大事なのは、神による新しい創造である。人は、真心からイエス様を信じることによってこそ、聖霊の力によって神と人とを愛する者へと変えられて、あらゆる民族からなる新しい神の家族とされるのである。【参考：M・C・テニー『新約聖書概観』、Bible Project ガラテヤ人への手紙-概観】



2部礼拝 10:00

説教:堀江 佳奈 牧師  
司会:阿久津 和生 伝道師

前奏

- 招きの言葉・黙祷……………一同
- 私たちの信仰告白……………使徒信条……………一同
- 讃 美……………一同
- 共同体の祈り……………一同
- 私たちの祈り……………主の祈り……………一同
- 聖書朗読……………エゼキエル書 47 章 1 節-12 節……………司会者
- 説 教……………「命の水-すべてのものを生き返らせる水」……………説教者
- 献金讃美……………新聖歌 267 番……………一同
- 献金祈禱……………司会者
- 洗礼式……………説教者
- 頌 栄……………新聖歌 63 番……………一同
- 祝 禱……………説教者

後奏

- 歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり……………一同

※礼拝中に起立を促すことがありますが、  
各自の判断でお座りいただいても構いません。

ヨハン東京キリスト教会 日本部

担任牧師: 洪石杓 担当牧師: 堀江佳奈  
【〒169-0074】東京都新宿区北新宿 4-30-2  
Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

◆お知らせ◆

■通読プロジェクト【Step by Step】

・今週の通読箇所は詩篇87-91篇、ガラテヤ信徒への手紙1-4章です。

※注目ポイント→ガラテヤ信徒への手紙2:20「生きているのは、もはやわたしではありません！」この使徒パウロの有名な信仰告白は、最初に、ガラテヤ教会に向けられたものでした。クリスチャンのアイデンティティの迷子になっていたガラテヤ教会の兄弟姉妹たちに対して、わたしにとって生きているとは、自分が死んで、キリストがわたしを通して



生きていることなんだと、パウロは呼びかけました。この告白は、パウロだけのものではなく、イエス様の十字架と復活によって新しい命を生きている全てのクリスチャンたちのものであります。私たちの内にあるまだ死んでいないものは、自分の内にありながら、自分自身を食い荒らしているものはないでしょうか。それらに対する死亡宣告を掲げましょう。それらは十字架につけられて、イエス様と一緒に死にました。生きているのは、もはやわたしではありません。キリストがわたしの内に生きておられるのです。私も皆さんが、この信仰告白を携えて、新しい命を生きるように祈ります。※LINEオープンチャットへ参加するには、上記QRコードからお入りください。

■平日集会

・Prayer Night (木曜祈り会) 4月20日 19:50-  
場所:教会1階トリアムルーム  
※ZoomからもYouTubeからも参加できます。Zoomからの方はこちらからお入りください。

ミーティングID: 881 7766 2598

パスワード: 087731

教会は祈りで建てられます。みなさんのご参加をお待ちしています。  
※4月18日の火曜聖書学び会はお休みです。

■洗礼式

本日、10時礼拝の中で洗礼式が行われます。

■教会スケジュールの訂正

・平日行事  
×7月2日(木)月初早天→7月4日(火)  
×10月2日(木)月初早天→10月3日(火)

■国内宣教部の報告

国内宣教部は毎月一回支援している教会を訪問し、宣教師と交わり、励ましの時間を持っています。それに参加した兄弟姉妹は、国内宣教部の西村武徳執事までお問い合わせ下さい。

■運営委員会

掲示板に以下のものが掲示してあります。  
運営委員会(4月9日)の議事録。

■教職者の日程

堀江佳奈牧師は4月23日(主)にお休みします。  
23日の2部礼拝説教者は郭大栄牧師です。

■献成し祈りの箱

受付に祈りの箱が置いてあります。それぞれの祈り課題を書いて、入れてください。

■地域宣教部

(1) 多世代食堂「きたよん25(ニゴゴ)食堂」  
5月13日(土)16:30-18:00  
場所:教会1階フレンズカフェ  
兄弟姉妹の周りの方々で必要な方がいっしょれば、ご紹介ください。

(2) クリーンワーク

4月22日(土)14:00-15:00  
集合場所:教会1階フレンズカフェ

※雨天中止になります。

担当:三澤悠牧師

■Bible Time

5月7日(主)11:30-12:20

場所:地下マンナ

内容:「霊的エクササイズ」

※Bible Timeは毎月第1週主日に行われます。  
※5月の昼食を希望される方は、受付に申し込みに記入ください。

担当:久保田美穂宣教師

■教会駐輪場の利用について

駐輪場自転車が歩道に出ていてと歩行者の方にとって危なくなってきたので、敷地内に駐輪するようにご協力をお願いいたします。

■One Family Worship

5月14日(主)10:30-

場所:教会建物

・日韓中の重唱団を募集しています。  
・クイズの景品の献品を募集しています。  
担当:久保田美穂宣教師

■癒しと回復のための癒しプログラム

①心の傷を抱えている方々のための癒しと回復とい目的で行うカウンセリングです。カウンセリングを希望する方は、予約・お問い合わせをカウンセラーに直接ご連絡ください。予約先のメールアドレスや詳しい内容は「癒しと回復プログラムの案内」を受付でお配りしております。また、各自治会に共有いたしますので、そちらをご覧ください。

②カウンセラー紹介:スタインバック智子先生(2006年アメリカの大学院でカウンセリングの修士号を取得、2006年から2010年の5年間に渡ってクリスチャンカウンセリングセンターで経験を積む。同時にアメリカのキリスト教系の大学院学生課で学生のための援助を実務、心理、霊的な面からサポートする仕事に10数年携わる。)

■宣教のためのバザー

本日、韓国部の家庭教会の主催で神戸キリスト教会を支援するため、以下のようにバザーを行います。  
時間:10:00~14:00

場所:教会の地下、駐輪場  
メニュー:キンパ、トッポギ、チャブチェ、ヤップパツ、キムチなど

**【使徒信条】** 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて死に、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまわり、かこより来たりて、生ける者と死にたる者と審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしへの命を信ず。アーメン。

**【主の祈り】** 天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ 御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を 今も与えたまえ 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ 我らをごろみにあわせず 悪より救い下さいたまえ 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆本日の聖句◆

-エゼキエル書 47 章 1 節-12 節-

1:彼はわたしを神殿の入り口に連れ戻した。すると見よ、水が神殿の敷居の下から湧き上がって、東の方へ流れていた。神殿の正面は東に向いていた。水は祭壇の南側から出て神殿の南壁の下を流れていた。2:彼はわたしを北の門から外へ回らせ、東に向かう方の門に導いた。見よ、水は南壁から流れていた。3:その人は、手に測り縄を持って東の方に出て行き、一千年マを測り、わたしに水の中を渡らせると、水はくるぶしまでであった。4:更に一千年マを測って、わたしに水を渡らせると、水は膝に達した。更に、一千年マを測って、わたしに水を渡らせると、水は腰に達した。5:更に彼が一千年マを測ると、もはや渡ることのできない川になり、水は増えて、泳がなければ渡ることのできない川になった。6:彼はわたしに、「人の子よ、見ましたか」と言って、わたしを川岸へ連れ戻した。7:わたしが戻って来ると、川岸には、こちら側にもあちら側にも、非常に多くの木が生えていた。8:彼はわたしに言った。「これらの水は東の地域へ流れ、アラバに下り、海、すなわち汚れた海に入っていく。すると、その水はきれいになる。9:川が流れて行く所ではどこでも、群がするすべての生き物は生き返り、魚も非常に多くなる。この水が流れる所では、水がきれいになるからである。この川が流れる所では、すべてのものが生き返る。10:漁師たちは岸辺に立ち、エン・ゲディからエン・エグラムに至るまで、網を広げて干す所とする。そこ魚は、いろいろな種類が増え、大海の魚のように非常に多くなる。11:しかし、その沢と沼はきれいにならず、塩を取ることができ。12:川のほとり、その岸には、こちら側にもあちら側にも、あらゆる果樹が大きくなり、葉は枯れず、果実は絶えることなく、月ごとに実をつける。水が聖所から流れ出るからである。その果実は食用となり、葉は薬用となる。」

日本部の mission statement

1. 私たちは、神様の子供とされた大切でかけがえのない一人一人が集まった共同体です。  
-あなたは愛されるために生まれた人。
2. 私たちは、一人の問題を皆で祈り支えることで連帯し、共に泣いて共に笑う共同体です。  
-信仰生活は団体戦。
3. 私たちは、この地上における神の国の現れと広がり仕える共同体です。  
-宣教する教会。